

## 〔麦 類〕

### 1. 作付の概況

九州地域における平成 26 年産の麦類の作付面積は 53,233ha で、前年と比べて 843ha 増加した。麦種別では、小麦が 33,000ha、二条大麦が 20,300ha、裸麦が 1,920ha、六条大麦が 13ha で、前年に比べて小麦は 300ha 増加、二条大麦は 400ha 増加、裸麦は 140ha 増加、六条大麦は 3ha 増加した。全国の作付面積に占める九州地域の割合は、小麦が 15.5 %、二条大麦が 54.0 %、裸麦が 36.6 %、六条大麦が 0.08 % であった。県別では、小麦は佐賀と長崎を除く各県で増加した。二条大麦は、すべての県で減少した。裸麦は、佐賀と宮崎を除く各県で増加した。六条大麦は作付面積は少ないが大分県で増加した。

### 2. 生育概況

11 月中旬以降 2 月中旬まで降水量は平年並であったが、播種後から 1 月中旬までやや低温で推移したため、出芽が遅れ、その後の生育もやや遅れ気味であった。しかし、3 月以降の気温はやや高めで推移し、出穂期は平年並かやや遅れた。4 月以降の降水量は少なく、好天が続き、5 月は気温が高めであった。成熟期は平年並で、登熟期の多照により千粒重が大きくなり、穂数も多かったため、平年より多収となった。赤かび病など病害の発生は少なく、倒伏も少なかった。平年より 3 日早い 6 月 2 日に九州北部地域は梅雨入りしたが、収穫は順調で外観品質も良好であった。

### 3. 作柄の概況

九州全体の 10 a 当たり平均収量（過去 7 か年のうち、最高及び最低を除いた 5 か年の平均）対比は、小麦で 106、二条大麦で 98、裸麦で 103 で、小麦と裸麦は平均収量を上回ったが、二条大麦は 6 年連続で平均収量を下回った。また、各県の 10 a 当たり平均収量対比は、小麦は鹿児島県の 91 が最も低く 91 ~ 124（沖縄を除く）、二条大麦は大分県の 90 が最も低く 90 ~ 135、裸麦は 91 ~ 131 であった。県別で作付面積が 1000ha を超える麦種では、二条大麦の佐賀県、長崎県、大分県の作柄が不良であった。

（九州沖縄農業研究センター 水田作・園芸研究領域 上席研究員 中村和弘）

平成26年産麦類の作付面積と収穫量

(麦種) 地域・県	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量	前年産との比較						(参考) 10a当たり 平均収量 対
				作付面積		10a 当たり 収量	収穫量			
				対差	対比	対比	対差	対比		
	ha	kg	t	ha	%	%	t	%	%	
(小麦)										
全九州	212 600	399	849 100	2 400	101	103	37 400	105	105	
福岡	33 000	354	116 900	300	101	113	14 200	114	106	
福岡	15 200	376	57 200	300	102	112	7 000	114	106	
佐賀	9 690	353	34 200	△ 220	98	118	4 600	116	103	
長崎	636	273	1 740	△ 12	98	113	170	111	95	
熊本	4 820	334	16 100	180	104	108	1 800	113	110	
大分	2 520	289	7 280	80	103	104	520	108	112	
宮崎	97	293	284	32	149	120	125	179	124	
鹿児島	49	185	91	17	153	91	26	140	91	
沖縄	23	215	49	7	144	96	13	136	128	
(二条大麦)										
全九州	37 600	287	107 900	100	100	92	△ 8 700	93	88	
福岡	20 300	308	62 600	400	102	118	10 600	120	98	
福岡	5 770	321	18 500	50	101	113	2 300	114	105	
佐賀	10 500	316	33 200	100	101	125	6 900	126	95	
長崎	1 120	278	3 110	30	103	120	590	123	92	
熊本	1 610	296	4 770	120	108	108	700	117	108	
大分	1 110	232	2 580	60	106	94	△ 20	99	90	
宮崎	52	309	161	11	127	117	53	149	135	
鹿児島	127	215	273	4	103	111	34	114	95	
(裸麦)										
全九州	5 250	282	14 800	240	105	96	100	101	99	
福岡	1 920	280	5 370	140	108	100	400	108	103	
福岡	459	298	1 370	44	111	100	140	111	94	
佐賀	193	359	693	△ 11	95	139	167	132	117	
長崎	81	228	185	11	116	133	65	154	110	
熊本	59	239	141	5	109	109	23	119	114	
大分	1 110	266	2 950	90	109	92	0	100	104	
宮崎	7	203	15	△ 1	88	81	△ 5	75	91	
鹿児島	7	183	13	0	100	150	4	144	131	
(六条大麦)										
全九州	17 300	271	46 800	400	102	89	△ 4,700	91	92	
大分	13	308	40	3	130	79	1	103	133	
大分	8	325	26	1	114	81	△ 2	93	87	

注：1) 「(参考) 10a 当たり平均収量対比」とは、10a 当たり平均収量（過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10a 当たり収量の比率である。

2) △は減少、×は非公表を示す。

3) 資料は平成25年11月19日農林水産省公表の「平成25年産4麦の収穫量」による。

4) 統計数値については、四捨五入により合計値と内訳の計が一致しない場合がある。